

【2年生】

	児童に身に付けさせたい力	授業改善のポイント
国語	○叙述から事柄の順序や場面の様子を読み取る力 ○思考に関わる語彙を増やし、それらを話や文章の中で使いながら気持ちを表現する力	○文章にサイドラインを引いたり色分けしたりして、事柄の順序や場面の様子にかかわる部分に注目しやすくし、読解力を育てる。 ○ICT機器を使用したり動作化したりすることで、言葉と音、実際の様子などが繋がるように言葉の指導を行って表現力を育てる。また、ワークシートに自分の考えを整理した上で発表したり文章に書いたりする活動を取り入れて、表現力を育てる。
算数	○基礎的な計算の技能を身に付け、問題文を読んで正しい式を立て、問題を解く力←(東京ベーシック診断テスト「しきにあらわそう」正答率 50%) ○時刻と時間、長さ、水のかさなどの数量感覚をもち、単位について正しく表す力←(東京ベーシック診断テスト「とけい」正答率 39%)	○「すららドリル」を活用し、習熟度に応じて個別に繰り返し計算練習を進め、計算の技能を育てる。また、問題を解く手がかりとして既習内容を掲示し、問題を解く力を育てる。 ○時刻と時間、長さ、水のかさなどは、具体物の操作活動を意図的に行い、数量の感覚を育てる。
生活	○体験活動を通して、多くのことに気付いたり、思ったことを表現したりする力	○考える視点を与えて活動させ、互いの良さを伝え合ったり教え合ったりする場面を設けて表現する力を育てる。
音楽	○正しい指使いで鍵盤ハーモニカを演奏する力	○階名唱と指使いの指導に力を入れ、個別のサポートを充実させて演奏の技能を育てる。
図画工作	○はさみやカッターの扱い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、道具を正しく使う力	○ICTや実物投影機、掲示物などを活用し、使い方の指導を丁寧に行って、道具を使う技能を育てる。また、実践の時間を充分確保し、経験を通して道具を使う技能を育てる。
体育	○友達と仲よく活動し、すすんで楽しく運動する力	○みんなが楽しめる分かりやすいルールを設定し、振り返りのときに友達のよさを表現する活動を取り入れることで、運動遊びにすすんで取り組む意欲を育てる。
道徳	○道徳的な価値を理解する力	○問い返しや考えの根拠を説明させることで、話し合い活動を充実させるとともに、自分の生活を振り返る時間を確保して、道徳的な価値について考える力を育てる。